

# しあわせ

2023年  
5月1日発行  
No.186



ホッと

## 介護者サロンで ひといき

3月15日(水)、介護者の方を対象にした介護者サロンを開催しました。講師の先生方に教わりながら筆ペンを使って己書を体験し、素敵な作品が出来上がりました。また、コーヒーとお菓子を囲み、茶話会も行いました。参加されたみなさんは自分の思いを話されたり、同じように介護されている方の話を聞いたりとは話は尽きることなく、あっという間に時間が過ぎていきました。



## 事業計画

### 1. 法人運営事業

- (1) 社協センター機能の充実
- (2) 受託事業の拡充と社協職員体制の強化
- (3) 会員の加入促進
- (4) 町の介護サービス事業に専門職員を出向
- (5) 社協だより「しあわせ」の発行、ホームページの充実
- (6) 社会福祉大会の開催

### 2. 小地域福祉活動事業

- (1) ほのぼのネットワーク「地域支えあい」事業の実施
- (2) 地域ふくし座談会の開催
- (3) いきいきサロンの活動支援
- (4) 福祉推進員連絡会・研修会・ブロック別事業の開催
- (5) 民生委員・児童委員との連携
- (6) 安心カードの活用・要援護者台帳の整備
- (7) 命のバトン配付事業の利用啓発

### 3. ボランティア活動事業

- (1) 福祉協力校指定
- (2) ボランティアスクールの開催
- (3) ボランティア養成講座の開催
- (4) ボランティア情報「さわやか」の広報掲載
- (5) 「SVC関ヶ原」との合同訓練等開催  
「SVC関ヶ原」…災害ボランティアコーディネーター関ヶ原
- (6) 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催
- (7) ボランティア連絡協議会への助言
- (8) ボランティア活動への支援
- (9) ボランティアリーダー研修会等への参加
- (10) 他市町村ボランティア団体等との交流
- (11) ボランティアセンター機能の強化

### 4. 相談事業

- (1) 心配ごと相談・結婚相談事業の実施
- (2) 日常生活自立支援事業の実施
- (3) 生活困窮者自立相談支援事業
- (4) 生活支援事業「困りごとサポートセンター」の充実
- (5) 困りごとサポート事業及び外出支援事業の実施
- (6) 生活支援体制整備事業の実施
- (7) 町等との包括的な相談支援体制に向けての検討
- (8) 成年後見制度の普及促進

### 5. その他の福祉事業

- (1) 児童福祉事業  
(保育園保護者会活動助成、子ども学習支援、三世代交流)
- (2) 障がい者福祉事業
- (3) 戦没者霊園の維持管理
- (4) 福祉用具の貸し出し

### 6. 共同募金配分金事業

- (1) 一般配分金事業
- (2) 歳末たすけあい配分金事業

### 7. 資金貸付事業 (県受託事業)

- (1) 生活福祉資金貸付事務

### 8. 移送サービス事業

- (1) 福祉有償運送サービスの実施

### 9. 障害福祉サービス事業

- (1) 生活介護事業所さくらんぼの家管理運営

### 10. 基金運営事業

- (1) 社協福祉基金、災害運営資金積立金の管理

### 11. 温泉利用事業

- (1) 関ヶ原町高齢者温泉利用料助成事業

### 12. その他の事業

- (1) 介護者サロンの開催
- (2) 日本赤十字社関ヶ原町分区事業
- (3) 共同募金活動の推進



困りごとサポート事業



ボランティアスクール

# 令和5年度 関ヶ原町社会福祉協議会 事業計画・予算

## 重点事業

### 1 支え合いのしくみづくり

小地域(自治会・地域単位)の福祉サービスとして、自治会、民生委員・児童委員及び福祉推進員など地域の福祉関係者の理解と協力を得て、地域の中でのつながりを強化することにより、困りごとの発見や見守り・声かけ等の活動による「我が事・丸ごと」の地域づくり、地域共生社会の実現に向けた支え合いの支援体制を推進します。

### 2 地域福祉を支えるひとづくり

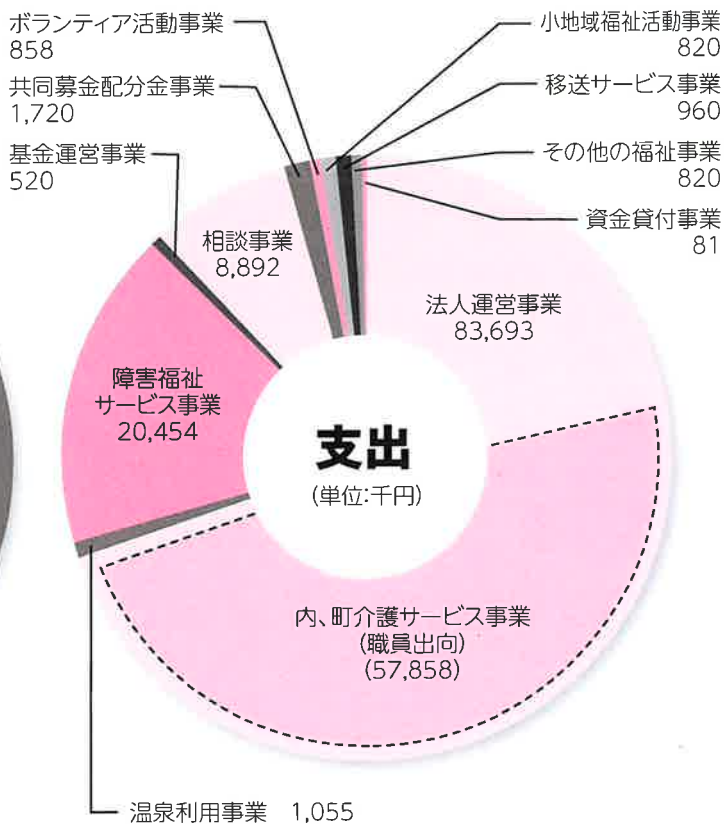
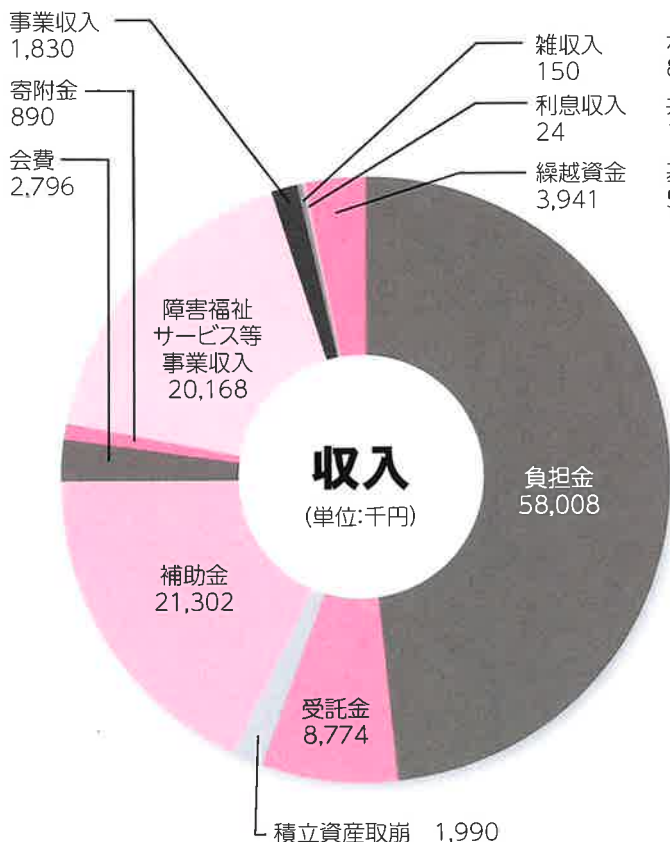
日常の困りごと(生活支援)に対応できる支援活動が地域で実践できる体制の整備として、ボランティアの育成や活動支援を推進します。

家庭・学校・地域(企業や他の福祉法人)が一体となり、お互いに支え合える福祉のまちづくりを推進するため、福祉教育を推進します。

### 3 安心が生まれる支援づくり

しあわせ相談センター、困りごとサポートセンター及びボランティアセンターを連携させた社協センター機能の充実を進め、複雑化・複合化している相談や課題に、関係機関と連携し包括的に対応できる体制づくりを推進するとともに、社協組織の基盤強化を図ります。

## 資金収支予算 令和5年度 予算 **119,873,000円**



事業計画・予算は、理事会・評議員会で協議され決定されました。







日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 日本赤十字社の社資募集に ご理解とご協力をお願いします

## 赤十字は、 動いてる!

### + SAVE365

知らなかった!  
赤十字は、災害が起きた時に駆けつけるだけじゃないんだ。  
365日、それぞれの専門がそれぞれの場所を動き回っているんだね。  
災害に備えた訓練、知識や技術の普及、  
被害の調査、医療支援や海外での活動などなど。  
すべてが人を救うことにつながっている。  
このかけがえのない日常を支える赤十字の日々の活動を、  
私が伝えていきます。



TEAM SAVE365 一緒に、教える。  
日本赤十字社  
日本赤十字社の活動は、災害の進行によって変えられています。

日本赤十字社は、災害救護の他、国際活動、医療事業、血液事業、赤十字ボランティアの育成、講習普及事業等、多岐にわたり活動しています。これらの活動は、みなさまから寄せられます社資(会費及び寄附金)で運営されています。関ヶ原町社会福祉協議会は、日本赤十字社岐阜県支部関ヶ原町分区の事務局として日本赤十字社の社資募集を行います。一世帯500円の会費を自治会を通してお願いしております。お寄せいただいた社資は全額を岐阜県支部へ送金し、各事業に活用されています。みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。



## お知らせ

日赤奉仕団は、各自治会で行われている防災訓練に参加し、炊き出し活動を行っています。大規模災害が発生した際、迅速に行動ができるよう日頃から団員の防災意識を高め訓練を行っています。

地区の防災訓練に炊き出しを希望される地区がございましたら、関ヶ原町社会福祉協議会までご連絡ください。



## 募集

### 赤十字の活動を支えるボランティア それが「赤十字奉仕団」です。

関ヶ原町赤十字奉仕団では、一緒に活動していただける方を募集しています。ひとり暮らしのお年よりへの慰問、災害時に備えた炊き出し訓練、けがをした時の応急手当などの習得に努めています。また、皇居や京都御所での勤労奉仕、日赤本社見学なども行っており、楽しく活動しています。活動に興味のある方、意欲のある方であればどなたでも参加できます。お気軽にお尋ねください。



## さくらんぼ通信

生活介護事業所 さくらんぼの家 TEL43-1525

3月24日(金)、余暇活動を行いました。利用者みなさんの「やりたいこと」「楽しみたいこと」を取り入れて、ボーリング・パズル・ウォーキング・卓球・キーボードと分かれてそれぞれを楽しみました。ボーリングでは、水の入ったペットボトルをめがけ「1、2、3」とボールを投げたり、パズルでは「これはここかなあ」と何回も形を合わせ、ぴったりと合った時は笑顔があふれました。



また、卓球では職員とペアを組み、試合を行い、3月の末でしたが、少し汗ばみながらも充実した時間を過ごしました。



3月31日(金)、施設の環境整備と利用者みなさんが園芸に携わる機会として春の花「ビデンス、ブライダルブーケ、スターチス」の3種類をプランターに植えました。土の量や苗の間隔を考え、合計24個のプランターがさくらんぼの家の玄関先に並び、「きれいだね。みんなで水をあげようね。」と春の暖かい風に包まれながら、優しい時間を過ごしました。

また、畑の活動として、「じゃがいもときゅうり」を植えました。じゃがいもは4つの畝に分け、間隔に気を付けながら植え、きゅうりはプランターに苗を植えました。じゃがいもときゅうりができるのを楽しみにしようねと充実した時間を過ごしました。



歳末たすけあい事業として、赤い羽根共同募金の配分を受け、緊急時及び災害時における備品として発電機を購入しました。緊急時等に利用者みなさんの安全・安心につながるよう活用していきます。ありがとうございました。



NO.  
145

ボランティアセンターだより

さわやか



## SVC関ヶ原

3月19日(日)に『災害ボランティアコーディネーター講座』が開催され、多くの会員も参加し、『DIG(災害図上訓練)』と『クロスロードゲーム』を行いました。DIGではグループに分かれ、関ヶ原町の地図を前にし、自分たちの住む地域の災害関連施設や危険箇所を地図上で確認し合い、ペンやシールを使って書き込んでいきました。参加者は改めて、関ヶ原町の様々な特徴を知ることによって防災対策の必要性を感じました。



クロスロードゲームでは、災害時に判断が分かれるような設問に参加者同士が意見を出し合い、異なる考え方への気づきとなりました。

どちらもゲーム感覚で行うことができ、参加者が楽しく防災意識を身につけられる訓練ですので、お住いの地区でも防災訓練時にぜひ取り入れて行ってください。

## ボランティアれんげ

ボランティアれんげでは、関ヶ原町内にある保育園を対象に『園児との交流』や『手作りのおもちゃ』を作りプレゼントする活動を中心に行っています。

コロナで『園児との交流』が出来なくなりましたが、“園児が喜ぶことを続けたい”という思いで、手作りのおもちゃを園児の皆さんへ寄贈することを続けています。

例えば、牛乳パックを再利用したおもちゃは、牛乳アレルギーのお子さんが多くなっていることを考え材料を厚紙へと変更するなど、工夫を凝らしながら、小さい園児から卒園児まで楽しく遊べるように作っています。

今後も保育園の園児のみなさんが笑顔になるような活動を続けていきたいと思えます。

※園児との交流や手作りおもちゃ作りに興味のある方は一緒にボランティアれんげで活動してみませんか。



問い合わせ先：社協ボランティアセンター ☎43-2943



**相談日 しあわせ相談センター**


- 場所/国保関ヶ原診療所 北棟1階(社協センター)
- 時間/午後1時30分~午後4時
- ご相談は無料

	心配ごと相談 ※人権相談合同開催	弁護士相談 弁護士 吉田和永 ※行政相談合同開催	結婚相談
5月	10日(水) 相談員 安藤道子 相談員 山根とも子	20日(土) 相談員 北村 稔 相談員 不破英明	20日(土) 相談員 永井ツヤ 相談員 名賀石里子
6月	10日(土) 相談員 吉田植昭 相談員 安藤道子	17日(土) 相談員 北村 稔 相談員 山根とも子	17日(土) 相談員 池田ひさ子 相談員 不破昭代

※都合により日程等を変更する場合がございます。ご了承ください。  
※弁護士相談は予約が必要です。

**トルコ・シリア地震救援金**  
関ヶ原町赤十字奉仕団  
窓口募金箱 一〇,〇〇〇円  
一九,八一八円

お寄せいただいた救援金は、日本赤十字社岐阜県支部へ送金させていただきます。みなさまの善意に心から感謝申し上げます。

**善意のご寄附**  
2月16日から4月15日分まで(受付順・敬称略)  
匿名……………二四〇,〇〇〇円  
ありがとうございました。  


**ふれあいの集い開催**

3月3日(金)、社協センターに於いて、70歳以上のひとり暮らしの方を対象にした『ふれあいの集い』を開催しました。コロナ禍で集まることを見合わせていましたが、この日は感染防止対策をとり、約70名の方が参加されました。

経大亭勝笑さんによる漫談を楽しまれ、マスク越しでしたが、みなさんの笑顔を見ることができました。帰りにはお弁当をお配りし、久しぶりの再会に喜ばれる方や漫談を楽しまれる方などあっという間の1時間が過ぎました。



※この事業は赤い羽根共同募金の配分を受けて実施しました。

**民生委員・児童委員 活動レポート**

関ヶ原町民生委員児童委員協議会は、赤い羽根共同募金の配分を受けて、『福祉ガイドブック(令和5年度版)』を作成しました。福祉に関する情報や町内の福祉施設、相談窓口等が記載されたガイドブックです。町内の皆さまにご利用いただき、互いに見守り助け合い、安全で安心して笑顔で暮らせる福祉のまちづくりに貢献していきたいと思っております。必要な方は、社協までご連絡ください。  
(☎43-2943)



**関ヶ原町生活お助けかわら版 (改定第3版)ができました**



配達や送迎、訪問など町内のみなさまの暮らしに役立つお店・事業所の情報を掲載した『生活お助けかわら版(改定第3版)』ができました。

70歳以上のひとり暮らしの方にはお配りしますが、その他必要な方は社協までご連絡ください。  
(☎43-2943)

**職員異動**

◆退職

事務局 前田 淳美

関ヶ原町デイサービスセンター  
看護師 近藤 真由子

